

発行者／伊賀市立上野総合市民病院

三重県伊賀市四十九町831番地 TEL. 0595-24-1111(代表) FAX. 0595-24-2268

<https://www.cgh-iga.jp/>

上野総合市民病院

検索

ご自由に
お持ち帰りください

伊賀市立上野総合市民病院・基幹型臨床研修病院の 指定を受けました

副院長・臨床研修プログラム責任者 さくらい ひろゆき 櫻井 洋至

この度当院は基幹型臨床研修病院の指定を受け、医師の臨床研修を行える教育病院となりました。これまでは「協力型臨床研修病院」として三重大学、滋賀医科大学、関西医科大学などの研修医や医学生を教育する病院でしたが、今後は「基幹型臨床研修病院」として若い医師が良い医療者となるよう成長を支援する責任を負うこととなります。



医学部を卒業し医師国家試験に合格した新卒の医師は、法律に基づいた2年間の臨床研修が義務付けられており、将来の医師としての資質や人格を形成する最も重要な2年間となります。

基幹型臨床研修病院には、医学・医療の知識や技能だけでなく、社会の変化に合わせて新しい医学教育・医療安全・医療倫理の考え方を学び続け、指導的立場の医療者が常に自らを振り返り、より良い病院・信頼される医療者の集団であり続ける努力が求められることから、厳しい審査を経て指定されます。当院は臨床研修制度開始後の20年間、「基幹型」ではありませんでしたので、市民の皆様の期待や信頼に応えられる体制が十分でなかったかもしれません。私が当院に着任して1年が経ちましたが、この間病院の医師やスタッフと話し合い、様々な教育活動や啓蒙活動を重ねながら臨床研修体制を整備し、指定を受けることができました。これからはスタッフ全員が一層襟を正し、若い医療者の目標となるロールモデルとして恥ずかしくないよう、また、より良い医療を提供し市民の皆様信頼いただけるよう病院をあげて努力してまいります。

伊賀市立上野総合市民病院臨床研修プログラム

理念 自ら課題を発見・解決し成長し続けることで「地域や国際社会に貢献」することができ、「患者さまに信頼される」良い医療者を育成します。

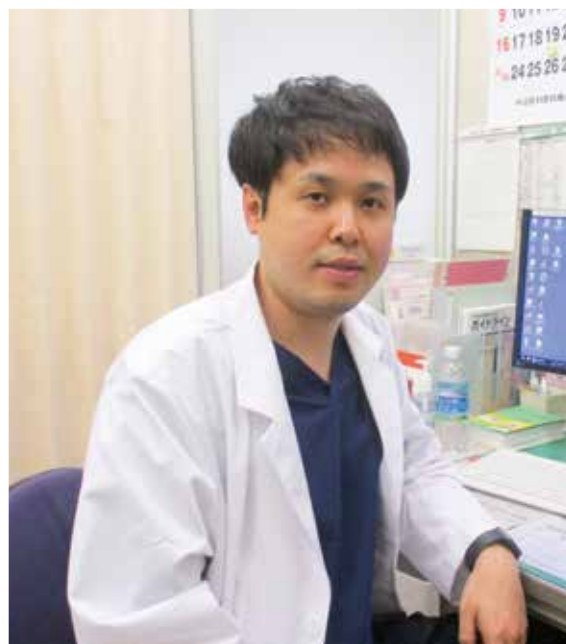
目標 将来の専門領域に関係なくあらゆるプライマリーケアに対処でき、断らない医療のできる臨床能力の修得のみならず、予防医療から在宅医療・看取りまで全人的な配慮に基づくチーム医療・地域医療のできる「トータルケア能力」に卓越した医師の育成を目指します。

就任の ごあいさつ

循環器内科医長 なかじま けんた 中島 健太

本年4月より着任いたしました循環器内科の中島健太と申します。

私は滋賀医科大学に入局後、滋賀県内や静岡県での病院勤務を経て、本年3月まで滋賀県にある公立甲賀病院に勤務し、滋賀医科大学医局人事にてこの度上野総合市民病院での勤務となりました。循環器内科では主に狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患や不整脈、心臓弁膜症といった多くの疾患を担当します。動悸や息切れなど胸部症状でお困り際にはお気軽にご相談ください。当院にて安心して検査、治療を受けて頂けるように尽力いたします。これから伊賀地域の医療に貢献できるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



消化器肝臓内科医長 すぎもと しゅうさい 杉本 崇宰



4月より着任いたしました消化器・肝臓内科の杉本崇宰と申します。関西医科大学を卒業後、大学病院の消化器肝臓内科の医局に入局し、様々な消化器疾患を診療、治療してきました。大学病院以外の病院に勤務した経験もあり、消化器疾患のみならず内科全般の疾患の診療にも携わってきました。今まで経験したことも踏まえながら、消化器内科および内科全般で微力ながらお役に立ちたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

医療の一番大事なことは患者さんとのコミュニケーションと考えています。同じ疾患でも患者さんごとに治療法が変わってきます。画一的な診療、治療をするのではなく患者さんと向き合って、コミュニケーションをとっていくことで、その患者さんに合った最適な医療を提供できると考え、日々診療にあたっています。

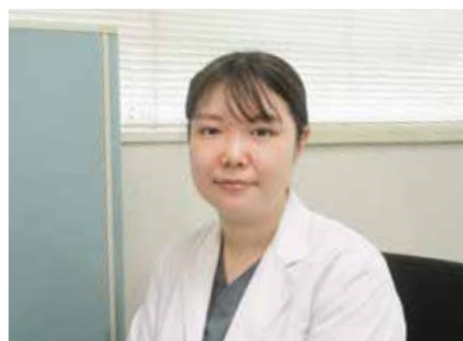
三重県には今まで訪れたこともなく、伊賀市や近辺の地理、生活様式もまだまだ分からないことも多いのですが、これから医師として仕事をしていく上で勉強していき、伊賀市の医療に全力を挙げて診療、治療に専念してまいります。

外科 しまむら まい 畹村 麻生

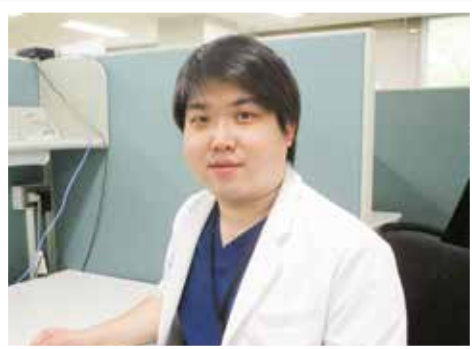
本年4月より着任いたしました外科の畹村麻生と申します。平成31年に三重大学を卒業後、三重県立総合医療センターで初期研修の後、三重大学消化管・小児外科に入局し、三重県立総合医療センター 消化器・一般外科に勤務してきました。

当科では、消化器疾患や乳腺疾患などの手術を行っています。鼠径ヘルニアや痔核など、日々の生活に支障を来す疾患の手術から、がんや急性腹症（突然お腹が痛くなる病気）の手術まで、幅広い疾患に対応しています。

伊賀地域の皆様により良い医療を提供できるよう精一杯努力いたしますので、よろしくお願いいたします。



外科 わたなべ しゅうよう 渡辺 修洋



本年4月より着任いたしました外科の渡辺修洋と申します。令和3年に三重大学を卒業し、三重大学医学部附属病院にて初期研修を行い、三重大学の消化器外科に入局いたしました。

自分自身伊賀市の柘植出身であり、生まれ育った伊賀市の病院に着任することの喜びとともに、身の引き締まる思いです。

当院では、外科の一般的な手術や外来、救急医療を担当させていただきます。

患者さんに寄り添った医療を心がけ、伊賀地域に貢献できるよう精一杯努力させていただきます。よろしくお願いいたします。

整形外科医長 はせがわ たかひろ 長谷川 貴栄

本年4月に着任いたしました、整形外科の長谷川貴栄と申します。

三重大学整形外科入局後、鈴鹿回生病院や桑名市総合医療センター、三重大学医学部附属病院で勤務し、この度上野総合市民病院での勤務となりました。

骨折などの外傷から、炎症性疾患、変性疾患、骨粗鬆症などに対して診療を行い、地域の皆様のお役に立てるように精一杯努力いたしますので、よろしくお願いいたします。



当院の認定看護師紹介

認定看護師とは、特定の分野において熟練した看護技術と知識を有するとして、日本看護協会が認定した看護師です。当院では5名の認定看護師が活躍しています。

感染管理認定看護師 まえだ きよみ 前田 きよ美 あだち なおき 足立 直輝

感染管理認定看護師は、感染対策における専門知識や実践力を持つと認定された看護師です。

感染制御医師、臨床検査技師、薬剤師と共に新型コロナウイルスをはじめとする様々な感染症に対応した対策を実施し、院内における感染拡大を防止するために活動しています。



認知症看護認定看護師 いわくら えりこ 岩倉 英理子



認知症看護認定看護師の役割は、認知症の方の経過と予後を理解し、療養環境の調整を行い、住み慣れた地域で安心して生活できるように認知症の方と関わる人々を支援することです。病棟ラウンド、患者カンファレンスを通じて病院全体のケアや環境などの調整を行っています。

また、院内の看護師に対する研修を通して、認知症看護の質の向上に努めています。

がん化学療法看護認定看護師 おがわ あき 小川 亜希

がん薬物療法を受ける患者さん、ご家族が安全に安心して治療が受けられるように治療の選択期、治療期において副作用のマネジメント、セルフケアの支援を行います。

最近では、がん治療の進歩によって外来で抗がん剤による治療を行う患者さんが増えています。

患者さん、ご家族が地域で暮らしながら治療の継続が出来るように、多職種と連携しながら支援をしていきます。



緩和ケア認定看護師 しげたに ゆき 重谷 有希



緩和ケアとは、がんと診断されたときから行う、がんに伴う心と身体のつらさを和らげるためのケアです。当院は、2週間毎に緩和ケア医を含めた専門職からなるチームでカンファレンスを行ない、少しでもつらさを和らげられるように支援しています。「つらいな」と感じるがありましたら、いつでもご相談ください。

コロナ禍で中止していた出前講座を再開しています。

みなさんの地域に出向き、ご要望いただいたテーマでお話をさせていただきますので、ご連絡をお待ちしております。

出前講座の
お問合せ先

地域医療連携室

電話 0595-24-1111(代表) FAX 0595-41-0068(直通)

受付時間 8:30~17:00(平日のみ)

<https://www.cgh-iga.jp/?p=7676>

